



とうきょうすくわくプログラム 2024年度活動報告

【4歳児】みんなで協力する

～バルーンと和太鼓の取り組みから探究する協同性～

担当教諭： 猪爪 歩

教諭指導講師 （体操）三浦 淳子 （音楽）佐藤 節子

テーマの設定理由： 長い時間をかけて取り組む二つの活動を通して、協力することで一人より大きなことができる気づき、友だちと声を掛け合い主体的に活動する楽しさやみんなで実現する喜びを味わえるよう問いかけました。法人として多数所有する楽器の中でも、特に和太鼓に力を入れています。

<7月上旬>

バルーン：大きなバルーンを持ち上げる



「やってみたい」「もちあげられない」

<7月中旬>

バルーン：技を一緒にやってみる



「ここもって」「せーのでやろう」

<9月>

和太鼓：リズムをたたいてみる



「手がびりびりする」「いい音」

<9月>

バルーン：技をつなげ、音楽に合わせてやる（外練習）



<10月19日>
バルーン：運動会



<10月>

和太鼓：音の違いを聞いてみる（宮太鼓・桶太鼓・締太鼓）



「まん中をドンとたたく」「やさしくかちかち」

<10月下旬>
和太鼓：みんなであわせる（休符の意識）



<11月>
和太鼓：音（強弱）も動きもそろえてみる



<12月19日>
和太鼓：音楽会 「万讃歌」



<12月19日>
和太鼓：音楽会 「八木節」

